KANBAN SHOP

ジュン企画

魅せる看板
つくります

看板のお店
ジュン企画の案内マガジン

Freepaper（無料）

いい看板をつくろう。

CONTENTS

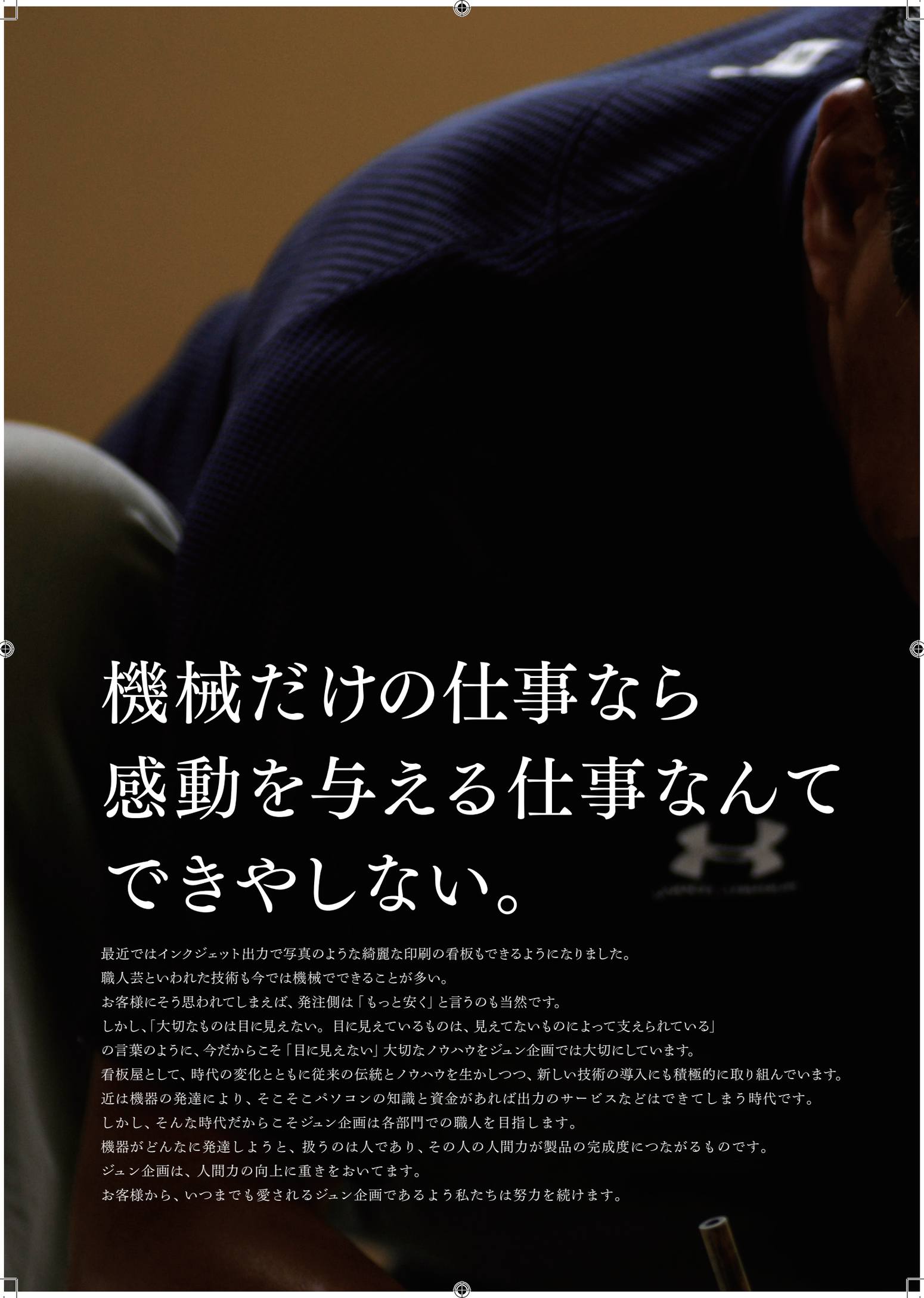
名物社長、降矢忠の
「想いが伝わる看板づくり」

おすすめの看板って
あるんですか？

こっそり！
ジュン企画が教える
看板のつくりかた

ジュン企画を
選んでくれたあなたへ

ジュン企画の職人のスゴさ!!



機械だけの仕事なら
感動を与える仕事なんて
できやしない。

最近ではインクジェット出力で写真のような綺麗な印刷の看板もできるようになりました。
職人芸といわれた技術も今では機械でできることが多い。
お客様にそう思われてしまえば、発注側は「もっと安く」と言うのも当然です。
しかし、「大切なものは目に見えない。目に見えているものは、見えてないものによって支えられている」
の言葉のように、今だからこそ「目に見えない」大切なノウハウをジュン企画では大切にしています。
看板屋として、時代の変化とともに従来の伝統とノウハウを生かしつつ、新しい技術の導入にも積極的に取り組んでいます。
近は機器の発達により、そこそこパソコンの知識と資金があれば出力のサービスなどはできてしまう時代です。
しかし、そんな時代だからこそジュン企画は各部門での職人を目指します。
機器がどんなに発達しようと、扱うのは人であり、その人の人間力が製品の完成度につながるものです。
ジュン企画は、人間力の向上に重きをおいてます。
お客様から、いつまでも愛されるジュン企画であるよう私たちは努力を続けます。

看板作りの信念!
看板魂
KANBAN-DAMASHII

想いを伝える看板づくりを。

It be a Signboard to convey thought.

山梨県甲府市に看板屋としてジュン企画を独立させてから、早いもので 30 年近くになりました。

その間､看板業界は変貌を遂げ多様化するニーズに応えるため、現在も努力の日々です。

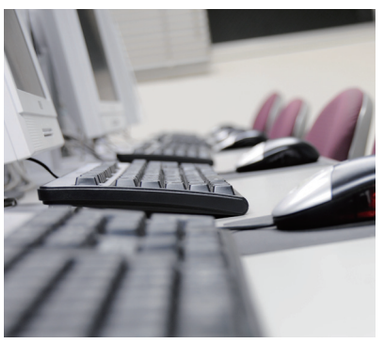
ジュン企画では、昔から培った看板業界のノウハウに加え、マーケティングから打ち出す看板の戦略、グラフィックデザインの技術の導入、質の高いインクジェット出力の提供、広告には欠かすことのできない WEB サイト制作、わかりやすい値段設定など。山梨県の誇れる看板屋を目指しています。「ジュン企画に頼んでよかった」「良い看板を作ってもらえた」とお客様が満足していただける看板作りを常に心掛け、スタッフと共有しています。

良いものを作ったら、より
多くの人に届けたい。
良いことをしたら、より
多くの人に伝えたい。
その想いを伝えるのが
「看板」でありますように。

KANBAN SHOP ジュン企画
代表　降矢忠

看板製作部門

看板の製作、デザイン、設置、リニューアル、メンテナンスまで幅広く対応しております。
そのお店にとって唯一の答えを企画から導き出し、ただの設備・表札ではない、お店の最強販促ツールとなる看板を製作します。
手書き時代から積み上げた経験とノウハウ、グラフィックに特化したデザイン、大型インクジェットなどの設備、磨き上げた職人の技術でお客様の看板づくりを全力でサポートさせていただきます。



WEB制作部門

近年、ますます重要性が高まってきているWEBサイト。
お客様は来店される前にまずパソコンで検索します。ひと昔前はAIDMA（アイドマ）の法則などと言われていましたが、最近はインターネットで検索するという行為が入り、AISAS（アイサス）などの法則が有名になっています。
お店の内容を伝えるホームページはもはや必須のものです。
看板で関心を高め、ホームページでお客様の気持ちを掴みましょう。

広告デザイン部門

名刺やパンフレットなどの販促ツール。特に名刺などは、そのデザインのセンス良し悪しで仕事の受注が決まるといっても過言ではありません。ジュン企画ではその重要性にいち早く着目し、デザイン会社などに外注を出すなどの仲介作業を省き利便性、コスト、看板とのデザインの一貫性などに優れた販促ツールのデザインをいたします。
もちろん、グラフィックデザインを重視したワンランク上の看板デザインなどにも対応しております。

写真部門

大型のインクジェットの登場で看板の世界も大きく様変わりしてきています。人目を引く魅力的な看板には、美しく、企画力を意識した写真が欠かすことができません。
また、意外に知られていないレタッチ（写真加工）の技術。合成写真はもとより、「良い写真を演出する」という技術は作品の仕上がりを確実にレベルアップさせます。近年では一つのクリエイティブな職種として注目を浴びており、欠かせない職種の一つです。

おすすめの看板って？

あなたに最適な
看板をお探しします。
お気軽にお尋ねください。

看板の種類はお店の前にあるものだけではありません。いろいろなものが「看板」として機能しています。
もちろん、それぞれの看板には性格があり、目的に応じた看板を選択することです。
しかし、看板のプロでなければ「何が必要で、どこへ設置したらいいか」などはよくわからないと思います。
例えば、遠くから見渡せる屋上看板などは、目印的な意味合いが強く、“認知”させることが目的であって、“読ませる”ということではありません。
詳しくはジュン企画ホームページ（http://www.jun-kikaku.jp）にありますが、プロである私たちにぜひご相談ください。
最適な看板をご提案します。

看板の種類！

お客様との
初めての接点は電話から。
失礼のないよう
心がけています。

お問い合わせ 01

どんな看板を作ったら
いいかわからない。効果的な設置は？値段は？デザインは？看板製作に関しては、一般の方にとって馴染みが薄いものです。
まずはお気軽にお問い合わせください。専門のスタッフが、豊富な施工経験を活かしてお客様に最善な方法をアドバイスさせていただきます。お問い合わせの詳細については「お問い合わせ」をご覧ください。

ジュン企画の看板のつくりかた。

幸せが伝染する。
そんな看板を
つくっています。

お見積もり 02

お見積もりは無料です。
大まかな構想でのお見積もりのお問い合わせが多いのですが、大まかな構想だけでは概算のお見積もりしか提示できません。
看板は、材料、デザイン、設置場所など多様な要素が絡み合って、値段が変動します。
一概に ○○円とは言えず、この段階ではあくまで参考のお値段とお考えください。
最初にご予算をお伝えいただければ、こちらからご予算に応じた様々な看板のご提案をすることができ、選択の幅が広がります。
ジュン企画では、看板の種類や目的（長期・中期・短期）、それに即した材料、デザインの有無などを打ち合わせで決定したあと、確実な再見積もりを最終的にご提示させていただきます。

看板のつくりかた

看板魂

打ち合わせ 03

お電話でご予約をされてから、看板設置場所の写真やデザインなど必要なものをお持ちになってご来社ください。
ここでは、看板の使用目的やイメージ・ご予算・納期など、お客様のご要望をお聞きし、現地調査・企画・提案をしながら、より良い看板の製作のため、慎重に打ち合わせします。
看板製作の上で最も大事な箇所です。**ここでの打ち合わせの結果が、完成される看板のクオリティの高さにつながります。**
ここで看板の種類やデザインの方向性などが決定し、パソコンで落とし込む前に発注をお決めいただいたら、着手金としてお見積もり金額の内訳から 10,000 円をお先にお支払いいただきます。

デザインの確認 04

デザインを作成されて持ち込まれたお客様、ジュン企画にデザインをご依頼するお客様と分かれますが、どちらとも作成したデータを元に設置場所への完成予想図（合成写真）とデザイン図を確認していただきます。
この後、製作に入っていくので、間違いがないようジュン企画でもチェックは万全を期すように致しますが、**お客様のほうでも確実にチェックをお願いします。**（制作後の誤字・脱字、スペル間違いなどの修正は別料金となってしまいます。）
デザインの制作があるとすれば、ご依頼からここまで１～２週間かかると考えてください。
看板のデザインデータがあるのであれば、すぐに製作に取り掛かります。

⇒ http://www.jun-kikaku.jp/

制作実績は
ホームページで！

看板の製作 05

迅速・確実・丁寧をモットーに、熟練した職人が看板の製作をします。
製作する案件により、制作期間は異なりますが約１週間はかかるものとお考えください。
仕事の混雑状況などで変動することがありますので詳しくはお問い合わせください。
詳細な期間は打ち合わせのさいにお客様の要望をお聞きしながら調整してお伝えします。

看板の設置 06

綿密な現地調査のもと、安全を第一に、確実・丁寧に看板の取り付け設置を行います。
電球の交換、老朽化など、アフターサービスなどにも力を入れています。
お気軽にお問い合わせください。
看板の設置を確認した段階で、料金をお支払いいただきます。（請求書をお送りいたしますので取り付け後、お振込みください。）

看板ができるまでのステップ♪

看板のつくりかた〆（シメ）。

想いを込めれば
必ず伝わります。

ジュン企画を選んでくれたお客様へ。

お客様を想う。
感謝の気持ちを
仕事に込めます。

この世に意味のない
ことなんてありません。
看板を通じてできた、
あなたとのご縁に感謝
して、喜んでいただけ
るよう私たちは仕事を
させていただきます。

心を尽くす。

お客様の見えない場所であろうと、
相手を想い、心を尽くす。そうして作り上げた
看板からはきっと想いが伝わるから。
自分達にできること。
常に身を引き締めています。

久保寺和美

他人事を自分事に。

デザインというのは日本語の『工夫』という言葉
に置き換えることもできると思います。
大切なのは自己表現ではなく、
どうやって人に伝えるか。
お客様の立場になって常に工夫を忘れません。

降矢 忍

自分が幸せであること。

ジュン企画では笑顔と
チームワークをなによりも重視しています。
自分たちが幸せでなければ、
お客様を幸せにする看板なんて
作ることはできない。
スタッフ共有の意識です。

浅川賢一

目に見えないモノ

時代の変化は看板も例外ではありません。職人芸といわれた技術も今では機械でできることが多くなりました。
しかし、「大切なものは目に見えない。目に見えているものは、見えてないものによって支えられている」の言葉のように、「目に見えない」ものをジュン企画では大切にしています。
機械がどんなに進化しようと、根っこの技術は変わらず不変なもの。
看板をつくるため大事にしてきた想い。そして多くの実績から培ってきたノウハウをあなたのために。それが、ジュン企画を選んでくれたお客様に対する精一杯の感謝の気持ちです。

想いを伝える看板

デジタル化が進んでいき、世の中の看板を見ても、“ただパソコンで出力しただけ”というような看板が多く見られます。派手なグラデーションやカラフルな看板…。それらは、本当に見る人の視点でデザインされているのか。製作側の想いは伝わっているのか。
どんなに優れたデザインであろうと、光まばゆい看板であろうと、見る人に想いが伝わらない看板では意味がありません。お店を利用してもらうお客様のことを第一に考えたプランを提案し、そのうえでクライアントの想いを込めた看板を製作する。それが、昔から変わらないジュン企画の看板製作のスタイルです。

ジュン企画の職人のスゴさ。

伝統に革新を。この職人がスゴイ。

長い実績に裏打ちされたノウハウや、伝統の技術。
それに加え、最新のグラフィックデザイン、WEB サイト制作。
ビジュアルの重要な要素となる写真の技術。
また、それらを実践的なマーケティングによって匠に組み合わせていく。最強の看板屋を目指す職人集団です。

手書きの職人
降矢忠
TADASHI FURUYA

ジュン企画をご利用いただくお客様は絶対に成功させてみせます！
長年培ってきた経験は出し惜しみしません。

職人の代表、降矢忠のご紹介。いまでは重宝される手書きの看板職人。アナログの技術でパソコンを扱い、文字の微妙な調整など他にはできない、手書きを経験している「ならでは」の技術を見せつける。施工、加工、デザイン、手書きまで全般を取り扱うジュン企画の大黒柱。

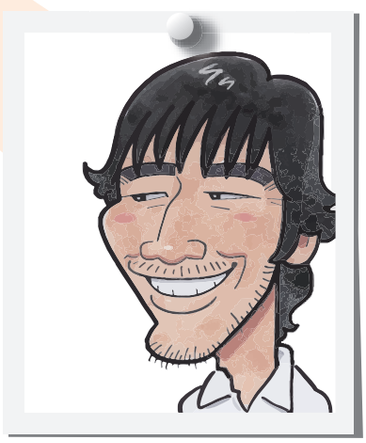
施工の職人
浅川賢一
KENICHI ASAKAWA

幅広い技術を活かした看板製作が得意です。
現場の状況にあった最適な施工を提案します。

施工の中心的存在、浅川賢一のご紹介。幅広い職種の経験から、あらゆる状況にも対応できる応用力を持つ。その人柄と実績で、ジュン企画の同僚からはもちろん、お客様からの信頼も厚い。最近は人生の伴侶も得て、その幸せを、製作する看板にも想いを込めている。

マルチな職人
降矢忍
SHINOBU FURUYA

これからのデザイナーは多角的な視線と技術が求められています。
常に最新の技術を勉強して、お客様にお届けします。



マルチな技術でお客様をサポートする降矢忍のご紹介。グラフィックデザインや WEB デザイン、写真撮影、レタッチ、インクジェットの出力などを担当している。広範囲に広がった勉強の成果から、広告全体を常に見渡す視野をもち、お客様を多角的にサポートする。

職人の愉快で詳細なプロフィールはホームページでチェック！→ http://www.jun-kikaku.jp

職人紹介！

看板魂

経理の職人

降矢千香子

CHIKAKO FURUYA

30年の間、誠実に仕事を勤めてきたのが誇りです。
どうか、ジュン企画との繋がりが良いご縁となりますよう願っています。

経理を担当する降矢千香子のご紹介。担当である事務・窓口業務はもちろん、忙しくて心を無くしがちな職場の雰囲気を天然ボケで笑いに変えるチカラをもつ。お客様に対する笑顔の対応も評判が良い。常に素早い対応と間違いのない仕事を心掛けている。

加工などを担当する久保寺和美のご紹介。力仕事などは男性に一歩譲るが、女性ならではの細かい配慮はジュン企画の欠かせない円滑油となって皆を助け、笑いのある職場作りに貢献している。笑顔の接客と誠実な仕事ぶりには、同僚のスタッフも見習っている。

加工の職人

久保寺和美

KAZUMI KUBODERA

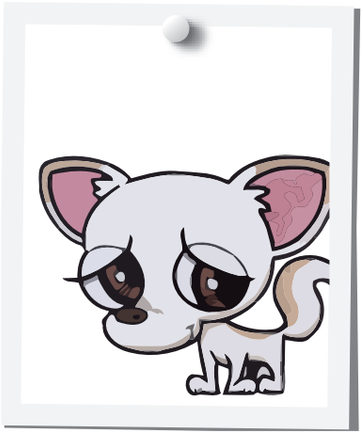
お客様にとって良き看板となるよう、心を込めて製作させていただいています。
どうかお役に立てる看板でありますように。

癒しの職人

降矢ミル

MIRU FURUYA

キュン、キュン、キュウン。
（お気軽にお立ち寄りくださいね。優しく頭を撫でてくれると嬉しいです。）



癒し担当、降矢ミルのご紹介。ジュン企画の癒しの象徴「看板犬」として、その役割をしっかり果たしており、稀代の色男ぶりを発揮している。スタッフからお客様まであらゆる人に癒しを届けたいと思う癒しの職人。ただバイクはキライで、吠えてしまうのでご注意。

ジュン企画までのアクセス

① 中小河原交差点

コジマ電気のある交差点。国道 20 号を石和方向へ進み、精進湖立体交差店へ。

② 精進湖立体交差点

日吉神社が目印の交差点。南北に走る精進湖線を南に進行して、小瀬スポーツ公園方向へ。

③ 小瀬スポーツ公園西交差点

ファミリーマートのある交差点。精進湖線を北上、国道 20 号方向へ進み、雇用促進住宅西交差店へ。

④ 雇用促進住宅東交差点

デイリーストアーのある交差点。雇用促進住宅方向(東)へ進み、ジュン企画へ。

⑤ 雇用促進住宅西交差点

オギノキャロット山城店のある交差点。交差点から西へ約 100 メートル進んだ左側にジュン企画があります。

JR甲府駅からお車で約15 分、甲府南インターから約 10 分の距離にあります。
※道に迷った場合などはお店まで直接ご連絡ください。

ADDRESS 所在地

〒400-0853　山梨県甲府市下小河原町 41-6　KANBAN SHOP ジュン企画
TEL&FAX 055-241-4849
E-MAIL　info@jun-kikaku.jp　WEB　http://www.jun-kikaku.jp/

営業時間　9：00 ～ 18：00
定 休 日　毎週日曜日､祝・祭日

【看板魂（かんばん・こん）】は今、最も注目される若手書道家、武田双雲氏が看板屋「KANBAN SHOP ジュン企画」に対して創作したものです。
看板に懸ける想い。看板屋としての誇り。仕事に対して魂を込める。看板から幸せを発信する。など、ジュン企画の想いを書で表現してもらいました。

看板に想いを込めね。

KANBAN SHOP ジュン企画

www.jun-kikaku.jp

〒400-0853　山梨県甲府市下小河原町41-6

TEL/FAX　(055) 241-4849

MAIL　info@jun-kikaku.jp